

## 飛騨地域における交通需要マネジメントについて

建設省 高山国道工事事務所長

上田 敏

建設技官

下野 琢也

### 1.はじめに

高山市をはじめとする観光地を多く抱えた飛騨地域においては、休日の観光交通による渋滞が地域生活に大きな影響を与えている。本報告は、飛騨地域の「交通需要マネジメント」施策の検討内容、春・秋の高山祭りでの実施効果及び今後の進め方について紹介するものである。

### 2.飛騨地域における渋滞の現状

飛騨地域の中心である高山市には、南北方向に一般国道41号、東西方向に一般国道158号が通過しており、冬期休日のスキー・高山祭り・行楽シーズンの休日等において、市街中心部や幹線道路との結接部で交通渋滞が発生している。

飛騨地域における主要渋滞ポイント（休日）は、表-1に示す3ヶ所である。

表-1 主要渋滞ポイント（休日）

ポ イ ン ト 名	渋 滯 長 (m)	通過時間 (分)
一般国道 41号 石浦北交差点 (H 5. 秋の高山祭り)	2, 700	67
一般国道 158号 上岡本南交差点	500	20
一般国道 158号 本町通交差点	500	20

### 3.交通需要マネジメント

#### 3. 1 交通需要マネジメントの考え方

- 1) 休日交通を形態別に分類して、対策を立案する。
  - ・冬期休日交通………スキー場を目的とした高山市街部を通過する交通
  - ・高山祭り……………高山市街部を目的とした交通
  - ・その他の休日交通…飛騨地域の観光地（特定できない）を目的とした交通（観光地を周遊する交通）
- 2) 実施スケジュールを短期・中長期に分類して、対策を立案する。

#### 3. 2 交通需要マネジメントの実施

立案した交通需要マネジメントのうち、短期的に対応可能で、効果が期待できる施策として、

- (1)高山市街地を通過する必要のない交通は、標識の整備によって市街地を迂回する道路へ誘導する。
- (2)市街地に目的を持つ交通（祭り等）は、効率的な輸送手段としてシャトルバスの運行を実施する。

- 1) 春の高山祭り シャトルバス運行実施のための準備〔平成6年4月14日（木）、15日（金）〕
  - ①一部路線の駐停車の規制等を行い、市街中心部でのバスの乗降及びバス駐車場の利用を制限する。
  - ②郊外の一般国道41号の沿道に臨時のバス駐車場を確保し、バス利用者は市街中心部付近のバス旋回場（花岡駐車場）で乗降を行う。
  - ③花岡駐車場まで幹線道路等を利用し、バスの誘導を行う。
  - ④乗客を降ろしたバスは、郊外の臨時駐車場で待機し、待合せ時間にバス旋回場で乗客を乗せる。
- 2) 秋の高山祭り シャトルバス運行実施〔平成6年10月9日（日）、10日（月）〕
  - ①春の高山祭り同様、市街部の交通規制を行い、市街中心部から大型車を排除する。
  - ②一般国道158号沿線に大型バス駐車場を確保する。
  - ③大型バス駐車場～JR高山駅西側間にシャトルバスを運行する。

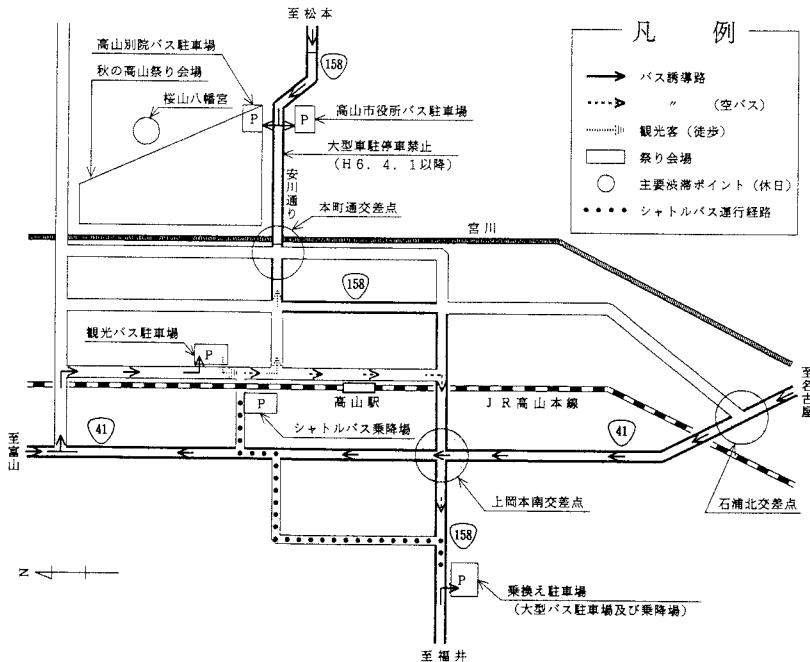


図-1 平成6年秋の高山祭 シャトルバス運行実施

#### 4. 交通需要マネジメントの効果

#### 4. 1 春の高山祭り〔平成6年4月14日（木）・15日（金）〕の状況

主要渋滞ポイントの交通渋滞は発生せず、交通の流れはスムーズであった。

#### 4. 2 秋の高山祭り〔平成6年10月9日（日）・10日（月）〕の状況

- ①石浦北交差点 …平成6年10月9日（日）午後に渋滞が3時間程度発生
  - ②上岡本南交差点…平成6年10月9日（日）午後に1km程度の渋滞発生
  - ③本町通交差点 …平成6年10月9日（日）・10日（月）の両日午後に乗用車による渋滞発生

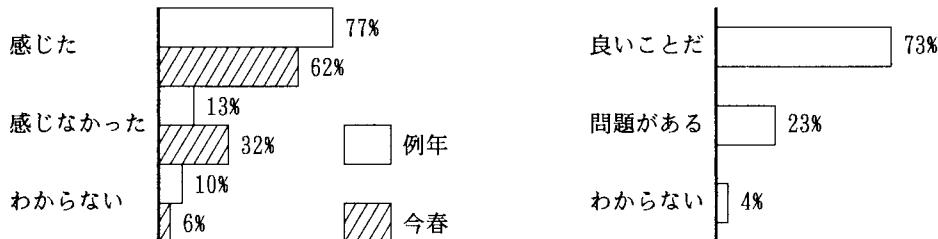
#### 4. 3 「高山祭り」に関するアンケート調査

交通渋滞が発生したと感じましたか？（春祭り）

(プロドライバー：バス、タクシー)

シャトルバスの運行をどう思いますか？（秋祭り）

(シャトルバス乗客)



## 5. 今後の方針

スキー等の観光交通を高山市の市街部に流入させないために、高山市近郊の駐車場からスキー場や観光施設へのシャトルバス運行を目指す。

## 6. あとがき

今回の春・秋の高山祭りでマネジメント施策を実施した結果、渋滞ポイントでの渋滞が解消又は軽減された。しかし、春祭りで大型バスの駐車を制限した高山別院付近では観光客の立寄りが少なく商店街からの苦情があり、秋祭りでは、大型バスの駐車場不足及び乗用車と大型バスの混在による交通の混雑が発生した。今後、地元の理解を得ながら更に交通需要マネジメント施策を進めていくことが必要である。